



5月12日から田植え作業を開始した熊林重春さん（東三川）

主な内容

- 青年部食農教育
- TPP 反対運動
- アスパラ部会TV取材
- 青空教室
- 水稻直播
- 営農指導課のページ
- 生産者部会紹介
- 作業風景...etc

～田植えスタート～

5月12日から管内で田植え作業が始まりました。

播種後の天候が良かったこともあり、昨年より6日早いスタートとなりました。

青年部食農教育

子供たちに「食の大切さ」を伝える

栗山支部では、5月17日に札幌市白石区と栗山町内の親子を対象にした「第27回田植え体験ツアー in くりやま」が青年部長の清水哲矢さん（継立）の團場にて実施されました。

当日は、開催も危ぶまれるような悪天候となりましたが、参加者51名の強い希望と熱意により無事開催することができ、裸足で田んぼに入った子供たちは、水の冷たさに耐えながらも時には笑顔で田植えをする姿が伺えました。

田植え後には、富士共選施設にてバーベキューも楽しみ、ゆめちからで作られた食パンがお土産として配られました。



カッパを着ながら



参加者みんなで

夢中に植える児童ら



最後はみんなで

由仁支部では、5月22日に石川勉さん（岩内）の團場にて、由仁小学校5年生の25名を対象に「ななつぼし」の田植え体験学習が行なわれました。

児童達は、始めこそ慣れない作業に戸惑っている様子でしたが、青年部員の優しい指導のおかげで、最後には、自分から空いている場所を見つけては積極的に田植えを行い、農業の楽しさや大変さを肌で感じておりました。

出来秋には、「稲刈り体験学習」の他に「調理実習」も実施する予定となっており、児童達は「収穫が今から楽しみ」と元気いっぱい作業していました。

三川支部では、三川小学校の全児童を対象にした「野菜栽培学習」を実施することとなっており、4月30日に児童と青年部員の対面式が開催されました。

学年別に栽培する作物などの希望が取られ、いも、人参、とうもろこしなど10種類ほどの野菜が6月上旬から定植されることとなります。

対面式ではお互いの自己紹介や今後のスケジュールなどについて児童達と話し、これから始まる野菜栽培学習を前に交流を深めました。畑づくりから収穫・調理までの過程をすべて体験できることもあって、児童達も目を輝かせていました。

学年別に詳細を決定



対面式の様子



町民にリスクを訴える

TPP反対運動



ティッシュを配る大友組合長と北専務
(ホクレンショップ栗山店前)

5月16日、ホクレンショップ栗山店前とユニオンの湯前にて、TPPの危険性を訴える街宣活動を行いました。

大友組合長や北専務をはじめ、栗山町農民協議会及び由仁町農民協議会の役員ら総勢21名が参加し、町民に「TPPはあなた自身の問題です」と書かれたチラシとポケットティッシュ各500部を配り、TPP参加は国民の問題であることを訴えました。

この取り組みは、JAグループが取り組む全道一斉行動の一環として、各地で実施されております。

「ZIP!」に取り上げられる

アスパラ部会TV取材

5月13日、そらち南農協アスパラガス部会が朝の人情情報番組「ZIP!」の取材を受けました。

「絶対トクするふるさと納税」というコーナーで、ふるさと納税のお礼として贈られる栗山町のグリーンアスパラとホワイトアスパラが取り上げられました。
残念ながら関西圏のみの放送で北海道では見る事が出来ませんでした。5月19日に放送された内容は、アスパラの栽培風景や収穫方法などが紹介された他、試食も行われリポーターの方が絶賛する様子も映されました。



取材対応する大坪部会長

基本技術の確認

第2回青空教室



北部共選場前にて

5月8日、今年2回目となる青空教室が栗山地区7カ所、由仁地区6カ所においてそれぞれ実施されました。

今回は水稻栽培に関して、育苗管理の注意点や品種別の早期異常出穂のリスクの程度の説明の他、移植時の葉数の基準や適期移植時期として西洋たんぼが開花する12℃が適温とする説明などがありました。

また、気温が高く雨の降らない期間が続いたことから、土が乾燥し土壌から供給される窒素量が増加するので、高タンパクに注意して下さいとの説明もありました。

「クリーン農業の実践」

水稲直播



中村協進農場さん
(乾田直播)



川崎圭太さん
(湛水直播)

4月28日から、水稲直播栽培の播種作業が行われました。
水稲直播方法は2種類あり、畑状態の田に種子を播き苗立ちした後には水を数回入れ本格入水する「乾田直播」と、水田に直接播種する「湛水直播」があります。
今年は乾田直播5名、湛水直播16名が直播栽培に取り組んでおり、管内でおよそ40haの作付けを行っています。
作付している主な品種は「大地の星」でピラフなどの冷凍食品用として出荷されており、その他に「ゆめぴりか」や「ななつぼし」なども作付けされています。

「食育の一貫」

継立小学校田植え

5月20日、片山肇さん(継立)宅圃場にて、継立小学校の田植え体験学習が開催され、3年生以上の児童39名が昔ながらの手植えによる田植え体験を実施致しました。
当日は、気温が高く風もない絶好の田植え日和となり、3a程の田んぼには「コ」で目印が付けられ、児童らはその目印に沿って、手で1本ずつ苗を植えていきました。
今回植えたのは「ななつぼし」で、秋には収穫体験も実施され、自分たちで刈り取ったお米を食べる予定となっており、自らが口にする食べ物について考えてくれるきっかけになってくれればと思います。



真剣に苗を植える児童ら



「画期的な除草法」

水稲除草剤現地講習会



施用方法の実演



注意事項が説明される

5月29日、水稲除草剤の「ゲットスター顆粒水和剤」及び「シリウスエグザ顆粒水和剤」を使用する組合員さんを対象に、現地講習会が開催されました。

この二つの薬剤は従来の水稲除草剤とは施用方法が異なり、薬剤を専用のメッシュバッグに入れ水口にセットする事で流入水にのって水田内に散布されます。圃場の回りを歩き薬剤を散布する必要がなく、水田全体に均一に拡散できることから、省力化と安定した効果が期待できます。

参加した皆さんは、施用時の注意点を確認しながら真剣に耳を傾けておりました。

営農指導課のページ

「各作物、順調に生育中」

融雪後の順調な天候経過により作業が順調に進みましたが、4月上旬以降の極端な少雨傾向による影響を強く受けて経過してしました。

特に、秋まき小麦の追肥効果の発現、ばれいしよの萌芽、大豆やとうもろこしの発芽、たまねぎや露地野菜の活着等の遅延が目立っていました。5月中旬の降雨によってほぼ回復し、順調な生育となつています。

以下は、5月下旬の田畑の様子です。



水稲の移植作業は5月中旬に始まり、活着も順調で平年並以上の生育が予想されます。初期害虫のイネドクオイムシの発生は平年並みと予想されていますが(病害虫防除所)、昨年の状況を想起しながらの観察が必要です。

秋まき小麦は、順調に生育が進んでいる畑が多く、このままで経過すると、平年よりやや早い6月1半旬に開花始めを迎えるものと思われまふ。6月の気温が低いことが予想されているので、赤かび病の発生に注意が必要です。



春まき小麦は、4月中旬に播種した畑での生育が極めて順調で、

その他の畑でも降雨後の回復が見られ、総じて良い結果が予想できる状況となっています。

種ばれいしよは、順調に植え付けが終了したものの、乾燥の影響で萌芽が遅れていましたが、5月中旬の降雨により回復し、6月中旬以降の検査に向けて順調に経過



するものと思われまふ。6月の気温が低いことが予想されているので、疫病の異常早発に注意すべきでしょう。

たまねぎは、移植後の乾燥により活着が遅れましたが、5月中旬の降雨後に回復し、一部を除いて順調に経過するものと思われまふ。



近年、たまねぎ病害虫が少発傾向にありますが、昨年他地域で多発したネギハモグリバエの発生に注意しましょう。

改めて、農薬の適正使用を！

作物の生育が最盛期を迎え、各種農薬を使用する機会が多くなります。農薬のラベルを必ず読み、登録の範囲での使用を心がけるとともに、生産履歴への記帳を忘れずに。周辺作物へのドリフトにも十分に配慮するようお願いします。

(文責 技術アドバイザー 尾崎政春)

生産者部会紹介

そらち南農協 ピーマン部会



部会長 窪田 新作 さん

東三川地区

そらち南農協ピーマン部会は会員数が15戸、管内で約110aのピーマンの作付けをしてあります。会員が丹精込めて生産しているピーマンは、「さらさら」という品種で、クセや苦みが少なく、濃い緑色をしているのが特徴です。出荷先は、道内が中心で一部関東圏にも出されており、市場から高評価を受けています。栽培方法はハウス栽培で、4月から定植進められ、その後、灌水作業や吊



講習会の様子

り紐で枝を上方に誘引する作業などの管理作業を経て、6月中旬頃より出荷が開始され11月頃まで続けます。

選別は個別に行われ共同販売となっており、昨年の取扱量は9,600ケースで、販売額が約1,300万円となっております。

ピーマン部会では、収量増加と品質向上を目的に、毎年園芸植物育種研究所から講師を招き、栽培技術講習会を開催しております。

また、視察研修も行っており、出荷先である市場やピーマンを袋詰めするパッケージセンターなどを訪問し、出荷後店頭に並ぶまでの過程についても学び生産に生かしております。

出荷時期を迎える頃には、札幌ホクレン青果の担当者を講師に出荷目慣らし会を開催し、ピーマンの形状や色のり、出荷に際して

の注意点を確認し、品質の均一化と会員同士の研鑽を図っております。

現在部会では会員減少が問題となっており、「若い後継者世代の方々にぜひ興味をもってもらって、栽培にチャレンジしてもらいたい」と部会長の窪田さんは話します。

随時会員を募集しておりますので、興味のある方は部会事務局までご連絡下さい。

事務局 野菜花き課 高橋



現地講習会の様子

各地の作業風景など



馬場 克泰さん宅 (古山)
5月20日 南瓜定植



中島 孝幸さん (南学田)
5月22日 田植え



背戸 孝義さん宅 (緑丘)
5月17日 湛水直播



白川 享彦さん (岩内)
5月15日 田植え



つむく
新屋 紘くん (男の子)
平成26年3月23生まれ

西三川 お父さん：新屋 徹也さん
お母さん：香菜美さん

- Q 一番可愛く感じるときは？
A ニコニコしながらおしゃべりしてくれるところ。
Q どんな子に育って欲しい？
A 素直で優しい人に育って欲しい。

我が家の愛取アイドル



ゆうま
羽賀 悠真くん (男の子)
平成26年3月25生まれ

本三川 お父さん：羽賀 真也さん
お母さん：由香里さん

- Q 一番可愛く感じるときは？
A へー、どんな時も可愛いんで決められません。笑ってる時も泣いてる時も寝てる時も可愛すぎて癒されます。
Q どんな子に育って欲しい？
A 優しくて真っ直ぐな子。あとは元気に毎日を過ごしてもらえればいいですね。

農業用廃プラスチックの集積について(予定)

リサイクルでクリーンな農業環境を守る

安全・安心な農畜産物を、消費者に提供していく上で、廃棄物の適正処理や有効活用は、基本的な取組の一つです。特に農業用廃プラスチックは、産業廃棄物として法律で保管・運搬・処分などの方法が規制されており、資源としてリサイクルすることが大切です。

そこで、JAとして次により農業用廃プラスチックの集積を行いますので、ご利用願います。

◆実施日：由仁地区 平成26年7月7日(月) 予定

栗山地区 平成26年7月8日(火) 予定

※詳細日程が決まり次第、FAX等により皆様に改めてご案内致します。

◆集積場所：古山営農センター計量所にて計量後、指定場所へ集積

◆受付時間：午前9時00分～午後3時30分まで(時間厳守とさせていただきます。)

◆集積品目：

農ビ類 〈塩化ビニール類〉	農ポリ類 〈PO系フィルム〉	その他	〈受け入れ出来ないもの〉
・ハウスビニール ・ロールバック ・スタックビニール ※農ビと印字されているもの	・ラップフィルム・フレコンバック ・肥料用ポリ袋・POロープ等 ・マルチフィルム・育苗箱 ・ポリポット・ハウスPO系フィルム ・農業ボトル・不織布 ・PPトフイン・農業ポリ袋 ※ノーポリまたは「農PO」,[PO] [PE]と印字されているもの	・塩ビ管 ・塩ビ系波トタン ・ポリ系容器タンク ・ビニールホース ・灌水チューブ ・各種ネット類 (金具付き不可)	・硬質系塩ビ類 ・FRP系容器タンク ・家庭から出る廃プラ ・生分解性マルチ ・スタイロフォーム ・発砲スチロール ・長靴・ゴム製品 ・カップ類

◆処理単価：18円/kg程度(運賃込み)

※運賃を含んでいるため、処理単価の前後が予想されますが、その旨ご了承下さい。

※11月に2回目を予定しており、11月末に7月分と11月分を合算して徴収する予定です。

◆注意事項

- ・農ビ類・農ポリ類は必ず分けて折り畳み、紐で縛って下さい。大きさ、重さは一人で持てる程度にして下さい。
- ・肥料袋は肥料袋のみで結束して下さい。
- ・育苗箱は持ちやすい大きさに結束して下さい。
- ・農業空ボトルはキャップを外し、中の農業を水洗い後、完全に空にして下さい。以上の処理がされていない農業ボトルは受入できません。
- ・金属や石、砂などの混入物は取り除き、乾燥させて土を落として下さい。土や水分を多く含んでいると重量が増え処理費用も割高になります。チューブ・ホース類やネットに付随している金属類は搬入先で受け入れ出来ませんので、取り除いて下さい。
- ・紙や布なども受け入れ対象外ですので、分別をお願い致します。

廃プラの適正な分別・処理に努めましょう

〈問い合わせ先〉 JAそらち南 営農部農業振興課 (TEL 0123-72-1408)

由仁営農センター (TEL 0123-87-3312)

JAでは『営農いろは塾』の受講生を募集しております。この講座は、新規学卒者・新規就農（参入）者・Uターン等で就農する者・後継者・配偶者・従業員等を対象とし、身近な題材をテーマとして研修をする講座です。気軽に参加し、同年代の仲間づくりと営農に役立ててください。

- 対 象 者：新規就農者、就農予定者、後継者、配偶者など農業の基礎を学びたい方。『年齢制限等はありませんのでどなたでもご参加頂けます!!』
- 主な講座内容：土づくり、JA管内作物の栽培基礎、経営管理、視察など年間10回程度を計画しております。
- 受 講 期 間：1年間（H26年6月～H27年3月）
- 講 師：JA、その他関係機関から招きます
- 申 し 込 み：専用の『営農いろは塾参加登録用紙』に必要事項を記入頂き、本所 営農部農業振興課へFAXにて返信頂きますようお願い申し上げます。
（申込期限：6月17日（火）まで）

※『参加登録用紙』は6月2日付で各組合員宅へFAXにてご案内しております
又、JAホームページの組合員専用ページにも掲載されております。

第1回営農いろは塾

開催日：平成26年6月19日（木）午後6時開講

場 所：JAそらち南 本所 第3会議室

内 容：肥料のいろは（肥料の種類や成分計算の方法）

病虫害のいろは

（作物と病虫害の出会いや病虫害の特徴や効果的防除の方法）

今後開催を予定している講義（年内開催予定分を掲載）

- 7月：小麦栽培編（小麦栽培の基礎、小麦病虫害の基礎）
水稲栽培編（水稲栽培の基礎、水稲病虫害の基礎）
- 8月：馬鈴薯栽培編（馬鈴薯栽培の基礎、馬鈴薯病虫害の基礎）
豆類栽培編（豆類栽培の基礎、豆類病虫害の基礎）
視察研修
- 11月：農業簿記の基礎（農業簿記の取引、仕訳、転記）
農業者年金制度、労働災害保険制度の基礎
- 12月：水土里ネットの役割（農業基盤整備の歴史やかんがいと農業の関係等）
交付金と農業経営（交付金と農業経営はどのような関連があるか）

など農業に関する身近なテーマの講義を予定しておりますので多くの参加をお待ちしております。



JAそらち南からのお知らせ

JAサマーキャンペーン



6月2日(月)～7月31日(木)まで

定期貯金

新規・増額20万円以上のお預け入力で

期間1年 店頭金利 0.03%+0.12%

年 **0.15%**

期間3年 店頭金利 0.03%+0.22%

年 **0.25%**

対象者 個人のお客様
 対象商品 スーパー定期貯金・自動継続 期間1年(単利)・3年(複利)
 金利適用 キャンペーン金利は初回満期日までの適用となり、以降は継続時の店頭表示金利が適用されます。中途解約については、解約金利となります。
 店頭金利は変動する場合がございます。最新の金利は店頭にてご確認ください。

お預け入れ金額 新規20万円～1,000万円

増額書替の場合 お手元にある定期貯金のご解約元金に20万円以上を増額いただいた場合もキャンペーン金利を適用いたします。

定期積金

※満期お受取金額24万円以上の契約で

ご契約
期間→ 1年以上5年以下 店頭金利 0.03%+0.05% **0.08%**口座振替の場合は 店頭金利 0.03%+0.15% **0.18%**

対象商品、契約期間 スーパー定期積金 1年以上～5年以下(中途解約については、解約金利となります)
 満期時お受取金額 24万円以上(契約期間1年以上～)

※店頭金利は、5月30日現在の金利です。

※初めてお取引をされますお客様は、運転免許証または、健康保険証などご本人を確認する公的書類が必要となります。

※平成25年1月1日から平成29年12月31日までに支払われる利息には復興特別所得税が追加課税されるため、20.315% (国税15.315%-地方税5%)の税金がかかります。(ただし、マル優をご利用の場合は除きます)

※個人の方のみ対象となります。



さらに! 全道統一キャンペーン

全道合計 **3,500** 名様に

6/2月 7/31木

期間中、定期貯金・定期積金に一定条件でお預入のお客様に、抽選で北海道のおいしさをドーンとプレゼント!

A賞
100名様ドーンと! 贅沢!
北の銘肉よくばりセット 6万円相当

和牛、豚、サフォークなど、こだわりの道産ブランド肉6種を、ドーンとプレゼント。最高級の味わいを、とことんお楽しみください。

・十勝産 サーロインステーキ960g(160g×6)
 ・DO Beef リブローズすき焼き960g(480g×2)
 ・平取産 びらとり和牛リブローズしゃぶしゃぶ1kg
 ・白老産 白老牛小分け焼肉セット1.2kg
 ・斜里産 サクサ王豚肉詰合せ 2.2kg
 ・東網走産 北海道サフォーク1.5kg(300g×5)タレ付

ドーンと! 選べる!
北の地元味セレクト 2万円相当 B賞
300名様

採れたての農作物から、匠の技が光る加工品まで。全道のJAから選りすぐった特産品が大集合。逸品の数々からお好きな4品をお選びいただけます。

W
チャンス
3,100名様

北のおたのし味 5千円相当

A賞・B賞の抽選にはずれてもチャンス!
北の地元味セレクトから、オススメの1品をプレゼントします。

上記キャンペーンの
 ご契約の方には、
 全店合わせて
 先着200名様に
 「ちょきんぎょグッズ」
 を進呈します。



JAバンク × miniHOUSE オリジナル
 サマービニールバッグ
 ミニハウスと
 JAバンク「ちょきんぎょ」がコラボレーション!

自然と人との絆のために

JA
そらち南

JAそらち南

栗山町中央3丁目104番地

・本所金融課 TEL72-1311 ・由仁支所 TEL83-2322
 ・継立出張所 TEL75-2226 ・三川出張所 TEL87-3036

詳しくは窓口・お電話にてご確認ください。

JAからのお知らせ

Aコープ由仁店閉店のお知らせ

この度、5月24日(土)をもちましてAコープ由仁店を閉店させて頂きました。

開店以来、永年組合員にご愛顧いただきましたことを心よりお礼申し上げます。諸事情ご賢察の上、何卒ご理解賜りたいと存じます。

閉店後、組織購買課を設置し株式会社メリーワーク事務所及び継立店に社員を配属し葬祭・農事組合催事・取りまとめ・ジョイライフ・外販・業務納品等の業務を行い組合員サービスに努めてまいりますので引き続きご愛顧いただきますよう宜しくお願い致します。

◆移管後の生活事業に関する連絡先（注文先）及び営業時間

	☎・FAX	平 日	土 曜	日曜・祝日
メリーワーク事務所 (JAそらち南由仁支所内)	☎ 83-2362 FAX 83-3377	8:30~17:30	8:30~13:00	休み
組織購買課 (メリーワーク事務所内)	☎ 83-2323 FAX 83-3304		8:30~13:00 ※13時以降転送電話対応	休み ※終日転送電話対応
組織購買継立店 (JAそらち南継立出張所内)	☎ 75-2226 FAX 75-2510	4月~10月 8:30~17:30 11月~3月 8:30~16:00	8:30~12:00 休み	休み

○主な業務

葬祭・農事組合行事・仕出し・生活物資取りまとめ・ジョイライフ・外販関係(組織購買)・業務用納品など

○お問い合わせ先

由仁地区：組織購買課（平日・土日祝日）

栗山地区：組織購買継立店（平日のみ）

※土日祝祭日のご連絡は、組織購買課（83-2323）までお願い申し上げます。

ケット製品米麦水分計の点検実施について

ご希望の方は7月1日(火)までに生産資材部もしくは、由仁営農センターまで持ち込みをお願い致します。

なお、期日以降も修理点検を申し受けますが、機器送付送料が別途負担となり日数も掛かりますので、是非この機会に点検下さいますようお願い申し上げます。

点 検 日 平成26年7月4日(金)

点 検 内 容 調整点検

点 検 料 2,160円(税込)



空知・石狩地区中古農機自動車展示即売会

下記日程により展示即売会を開催致しますので、何卒お誘い合わせの上ご来場くださいますようご案内申し上げます。

開催日時 平成26年6月20日(金)～21日(土)

1日目 9:00～16:00 2日目 9:00～15:00

開催場所 南空知流通団地(岩見沢市志文町377-5)

